

江古田駅改築および駅周辺整備

説明会のご報告

練馬区／西武鉄道株式会社

◆江古田駅改築および駅周辺整備説明会を開催しました！

江古田駅の駅舎は昭和34年に建設され、エレベーターやエスカレーター等のバリアフリー施設がありません。また、駅周辺は狭い道路が多く、防災や住環境の面で整備を行う必要があります。このため西武鉄道と練馬区は、江古田駅の改築と駅周辺整備に取り組んでいます。

この度、駅舎と駅周辺整備について具体的な計画がまとまりましたので3月14日（金）と15日（土）に旭丘小学校体育館で、「江古田駅改築および駅周辺整備説明会」を開催しました。14日は季節外れの大雨という状況でしたが、両日合わせて246名の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。



説明会の様子→

ここでは、説明会でいただきました主なご意見と回答を紹介します。

Q：北口の東側階段にエスカレーターが設置されていないが、北側の主要生活道路の線形を変え、階段の幅を調整することで設置できないか。

練馬区：北口の東側階段は、幅3mの階段のみの計画です。エスカレーターの設置を検討しましたが、上下2人用エスカレーターを設置すると階段がなくなってしまいます。また、北側の主要生活道路の線形を変更することは困難ですので、エスカレーターを設置できません。（説明会でも、また地元の皆様からも多数のご要望を受け、裏面のようにエスカレーターを設置する計画に変更します。）

Q：南口の車寄せには、高齢の方などが便利に使えるよう、車やタクシーなどが入ると良いと思う

練馬区：車寄せは、現状ではタクシーの乗り入れに対応できる程のスペースがありません。歩行者系の広場として整備し、その上で車両については、一定の配慮をしようという計画です。

Q：北口の線路沿いの主要生活道路は、現在は一方通行で車道と歩道の区別がない。整備後は相互通行になるのか、歩道は整備されるのか。

練馬区：交通規制の変更や道路整備の内容は、これから決めていくこととなりますが、歩行者を優先した整備を行いたいと考えています。

<裏面もご覧ください>

Q：駐輪場の収容台数を教えてほしい。

練馬区：できるだけ多く駐輪できるよう西武鉄道に要請を行っています。

Q：現在ある南北地下通路はどうするのか。

練馬区：南北地下通路は、自転車も通行することができるため南口に新たに整備される駐輪場を北口の方にも利用しやすいように配慮し、今後ご利用できます。

Q：駅舎の屋根にもソーラーパネルを設置してはどうか。

練馬区：駅舎の屋根についても、ソーラーパネルを設置する方向で検討中です。

Q：急行等の通過待ちが東長崎駅に移ると、踏切の遮断時間は今より長くなるのか。

西武鉄道：駅付近の踏切の遮断時間は、今より若干短くなると考えています。

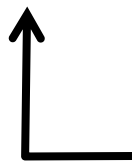
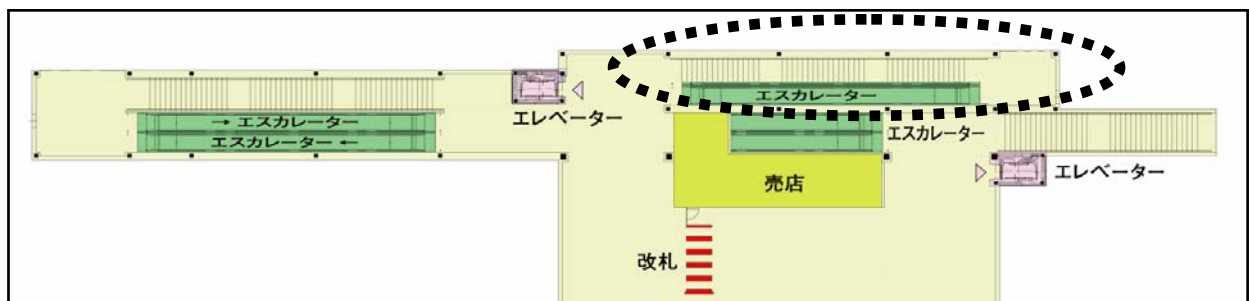
Q：工事の際の車両搬入などの工事計画はどの様になっているか。

西武鉄道：現在検討中です。近隣の皆様の安全に配慮して工事計画を検討します。

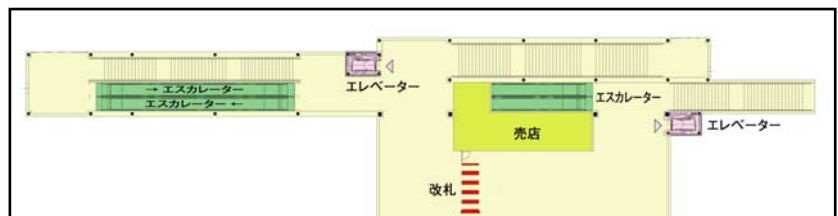
※北口の東側階段へのエスカレーター設置について

説明会で多くの皆様からご意見をいただきました北口の東側階段へのエスカレーター設置については、検討した結果、一人乗りのエスカレーターを設置します。エスカレーターの向き（上り、下り）につきましては、多くの方の使い勝手が良いように検討します。なお、エスカレーターの設置により、東側の階段幅は約3mから約1.5m程度に狭くなります。

<計画変更後>



<変更前>



◆今後のスケジュール

今後は、整備工事を行うための設計を進め、夏頃には工事説明会を開催する予定です。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<お問い合わせ先>練馬区 環境まちづくり事業本部 都市整備部

東部地域まちづくり課 03-5984-4749 (直通)

交通企画課 03-5984-1274 (直通)

西武鉄道株式会社 計画管理部 計画課 04-2926-2183